



10月13日 ⑪役員・議員視察研修会(三津橋産業)



11月6日 金融機関へ要請



10月13日 ②役員・議員視察研修会(下水処理場)



11月12日・13日 道北商工会議所連合会事務局長会議

ラブ士別・バイ士別運動

士別商工会議所では、地域の基幹産業である農林水産業・商業・工業等の産業間の連携を強化し、その相乗効果を地域活性化に繋げることを課題としています。

この研修会は、平成二十九年度から地域課題に取り組む会員企業を視察し、解決策やその取組みについて学ぶため、当所役員議員により実施をしています。

今年度は去る十月十三日に三津橋産業株並びに士別下水処理場（株小泉鉄工）にて視察研修会を行いました。

三津橋産業株では、関連協同組合である道北ハウジングシステムのプレカット工場にて、乾燥施

設、マイクロ波含水計、在来工法や金物工法等について視察を行い、担当者から最新鋭のプレカット設備についてご説明を頂きました。

士別下水処理場（株）小泉鉄工では、施設の運転状況を確認する中央管理室、下水が剣淵川へ放流される前の水処理棟内施設の視察を行い、快適な生活や自然環境を守るために大きな役割を果たしている当施設について、担当者からご説明頂きました。

参加した役員議員は、各担当者からの説明に熱心に耳を傾け、視察先での質問も多く見受けられました。（上記写真）

今後も、士別市が抱える課題解決へ向け、地元企業研修会をはじめとする農商工連携事業を展開してまいります。

十一月六日、市内金融機関三行に対し、地元中小・小規模事業者への円滑な資金融資支援について要請しました。

地域経済は、コロナ禍により急速に業績・資金繰りが悪化し、厳しい状況となつております。しかしながら、実質無利子・無担保融資など国の支援策が下支えとなり、緊急事態宣言の解除による経済活動の進展により持ち直しが見込まれる予想ではあります。ですがコロナ禍の収束長期化も想定され、さらなる支援が必要と思われるごとから、業績が悪化した企業に対しても既往債務の返済猶予や条件変更等への柔軟な対応二〇一九年六月に策定された「経営者保証ガイドライン」に基づく円滑な金融支援等について、市内金融機関三行に対して

## 市内金融機関へ要請 円滑な資金融資支援を

要請を行い、鈴木会頭から要請書が手渡されまし  
た。

旭日小綬章受章  
前士別商工會議所會頭  
千葉道夫氏



士別市立病院応援隊  
シルバーカー寄贈



道北商工会議所連合会  
事務局長會議開催

援と資金調達の円滑化に向け、会員事業所訪問強化に努めました。それにより、巡回指導件数が増加し、小規模事業者の経営安定のために、商工会議所活動を通して多大な貢献をされました。

平成二十年には、廿二合の事務受託、会員増強運動の展開にも取り組まれ、全国的に破棄されている羊の内臓物や農畜物に附加価値をつけ商品開発し、全国展開ブランド事業を推進されたほど士別観光協会会长、士別地区暴力追放運動推進協議会会长、ラブ士別・バシリス別運動推進協議会会長、合宿の里士別推進協議会会长など要職に就かれ、士別のまちづくり運動を牽引されました。

連か協云ハ協別がノ品産れ組増組り  
～お気軽にご相談下さい～

「各地会議所の現状と課題」について説明があり、その後、各地商工会議所の新型コロナウイルス感染症対策の取組等について意見交換会が行われました。

十三日には、アクサ生命担当者を講師にお招きし、「共済制度・健康経営」について講話を頂きました。

## 金融・経営・税務・その他各種相談

